

CD 発売記念 「名器ヘルムート・ハンミッヒによる華麗なる響き」

# 福永吉宏 × 長谷川美沙

& Luz Leskowitz Salzburger sclosskonzerte in Japan

福永吉宏  
(フルート)



長谷川美沙  
(ピアノ)



サン＝サーンス／白鳥

ドビュッシー／亜麻色の髪の乙女

J.S. バッハ／「フルート・ソナタ 変ホ長調」～シチリアーノ

グルック／精霊の踊り

モーツァルト／アンダンテ ハ長調

山田耕作／赤とんぼ

シモネツティ／マドリガル

J.S. バッハ／「管弦楽組曲第3番 BWV1067」～エール (G線上のアリア)

マスネ／タイスの瞑想曲

ヘンデル／オンブラ・マイ・フ

山田耕作／この道

J.S. バッハ／音楽の捧げものからトリオ第1楽章

J.S. バッハ／2つのヴァイオリンの協奏曲から第2楽章



特別友情出演  
ルツ・レスコヴィッツ

(ヴァイオリン)



2022年 8月 11日 (木・祝)

① 13時開演 (12時30分開場)

② 16時開演 (15時30分開場)

<人数を限定して開催する為、入替制2回公演で開催いたします。>

入場料 一般 3,000円 (限定30席 / 全席自由席)

会場

京都・岡崎 NAM HALL (ナムホール)

予約

公演詳細ページより申込  
(NAM HALL 公式 →)  
もしくはお電話にて



【主催 / 問い合わせ】 NAM HALL 運営事務局 075-741-8576

※予約時、参加予定 (①か②) 公演をお伝えください。 ※未就学児のご同伴はご遠慮下さい。

本コンサートは、福永吉宏フルート・長谷川美沙ピアノによるCD発売記念コンサートで友情出演として、ルッツ・レスコヴィッツ(ヴァイオリン)氏を交えたスペシャル公演です。

ルッツ氏は毎年、ザルツブルグのお城でコンサートを行う事をライフワークとされています。今回、お城コンサートの京都版として、福永吉宏さん・長谷川美沙さんのCD発売記念コンサートに特別友情出演をいただきます。



### 福永吉宏 (Flute) - Yoshihiro Fukunaga -

1979年、大阪芸術大学演奏学科卒業。フルートを故山田忠男、小久見豊子、荒井博光、西田直孝の諸氏に師事。リコーダーを西岡信雄氏に師事。1976～1980年まで大阪リコーダーコンソートに在籍中、1976年全日本リコーダーコンクール、アンサンブル部門最優秀賞・朝日新聞社賞受賞。1978年大阪文化祭賞、音楽クリティッククラブ奨励賞を受賞した。1980年ドイツ、カールスルーエ音楽大学入学。レナーテ・グライス・アルミン氏に師事。1981年京都・バッハ・ゾリステンを結成し、主宰する。1988年、第1回フルートリサイタルを京都府立文化芸術会館で開催し好評を博す。1999年いづみホールで行ったフルートリサイタル、バッハ・フルートソナタ全曲。チェンバロ：小林道夫)において、大阪文化祭賞奨励賞を受賞。1994年のドイツ演奏シリーズに於いてライブツィヒ聖トマス教会にて指揮したマニフィカートが当地のテレビ・新聞にて絶賛される。1996年、2000年カールスルーエおよびフライブルクなど各地の独日協会文化局の主催によりドイツ公演を行っている。2004年山本恭平氏と共にデュオ・ヘルムート・レブナンツを結成。パンベルク交響楽団首席フルート奏者グンター・ポール氏や、ベルリン芸術大学教授ロスピタ・シュテーゲ氏を迎えて共演するなど定期的に公演を続けている。フルート奏者として活躍する傍ら、各地でのレクチャーコンサート等を開催するなど、その活動は多彩である。05年ワオンレコードよりCD『J.S. バッハ フルートソナタ全集 (全曲)』(チェンバロ：小林道夫)を、2011年『G.F. ヘンデル フルードソナタ集』(チェンバロ：上尾直毅)をリリース。日本フルート協会代議員。大阪芸術大学客員教授。神戸女学院大学講師。京都・バッハ・ゾリステン主宰、指揮。第29回藤堂音楽賞を受賞。



### 長谷川美沙 (Piano) - Misa Hasegawa -

3歳よりクラシックピアノを始め、4歳でイェルク・デーモスの弟子となる。数々の国内コンクールで入賞し、コンサート出演やオーケストラとの協演を果たす。15歳より毎年米国にてピアノコンサートを開催し、全米各地で注目を集め、米国ユタ州立大学音楽部ピアノ演奏学科より特待入学許可を得る。2013年にはデーモス氏の薦めでルッツ・レスコヴィッツ氏と初共演し、翌年にミラベル宮殿コンサートに招聘されたことを機に、ザルツブルグの名門マイスターコンサートのピアニストをつとめた。2017年のドイツのレリゲン音楽祭で、ジェレミ・メニューインの代役をつとめ、好評を博し、その後、主にヨーロッパ各地の音楽祭から毎年、春と秋に招聘を受け、ソリスト、室内楽奏者として活躍している。これまでに主に、アメリカ、中国、ドイツ、オーストリア、イタリア、日本などでの演奏活動を行っている。共演者は、ダヴィッド・ゲリンガス、アブデル・ラーマン・エル＝バシヤ、イリーナ・クリコバ、アンドレア・ブランテリド、アイレン・ブリッチン、ウラディミール・メンデルスゾーン、ソレン・ペダシー、ルッツ・レスコヴィッツ、デンマーク王立管弦楽団首席奏者、ウーバ・ヒルス＝シュミット、ハンブルク交響楽団メンバー、ローマ歌劇場管弦楽団首席奏者、ザルツブルガーゾリステン、小林美恵、林裕、松実健太など。共演者からも信頼が厚い。現在、ザルツブルグ名門コンサートシリーズの日本代表を務め、東日本大震災復興支援活動や、被災地域活性化事業などにも力を注ぎ、定期的にコンサートやマスタークラスなどを行っている。CDも室内楽4枚、ソロCD3枚をリリースし、「レコード芸術」等で準特選盤に選出されている。イェルク・デーモス、ハリーナ・C・ステファンスカ、スーザン・ダルマイヤー、池田明子、和田克、山本瑛子、加藤崇子の各氏に師事。



### ルッツ・レスコヴィッツ (Violin) - Luz Leskowitz - <特別 友情出演>

6歳よりバイオリンを始める。13歳でウイーン音楽アカデミーに入学し、ヴァーシャ・プシホダ、リカルド・オドロプフに師事。その後、モーツアルテウム音楽大学にてヴィオラをエルンスト・ウォールフィッシュに師事。卒業後、世代で最も優れたヴァイオリニストとしてユーディ・メニューインに招かれ、ロンドンのメニューイン音楽院にて教鞭をとる。20歳でロンドンのエリザベスホール、ウイグモアホール、ニューヨークのカーネギーホール等にてデビューコンサートを行い、その後世界各地で演奏活動を行っている。また1970年にドイツで室内楽音楽祭、ザルツブルガー音楽祭を立ち上げ、その後オーストリア、ドイツ、イタリア、日本などで15個の音楽祭を設立した。1979年に自らが主宰する室内楽団、ザルツブルガー・ゾリステンを設立。この楽団のデビューは、ザルツブルグ祭にてのメニューインとの協演で、現在は世界中で定期公演を行っている。さらに1991年から2015年までは、ミラベル宮殿におけるシュロスコンサートのオーナー兼音楽総監督として精力的に活動。共演者にはパウル・バドゥラ＝スコダ、ウイヘルム・ケンブ、イングリッド・ヘブラー、イェルク・デーモス、ルドルフ・ブッフビンダー、ユーディ・メニューイン、オイストラフ、ノルベルト・ブライニン、ダビッド・ゲリンガス、ハインリヒ・シフ、ムスティラフ、ロストロポーヴィッチ、ヘルマン・パウマン、カール・ライスター、カール・リヒター、ミカラ・ベトリ、エリー・アメリク、バルトーク四重奏団、ラーク四重奏団、ウォーチェス四重奏団等数多くの名演奏家が名を連ねている。近年は後進の育成にも力を入れており、モーツアルテウム大学のピアノ科室内楽教授として、教鞭をとっている。演奏には1707年製造ストラディバリウス『プシホダ』を使用。

NAM HALL (ナムホール) 〒606-8335 京都市左京区岡崎天王町 54-2 NYビル地下一階 TEL: 075-741-8576 FAX: 075-741-8577  
 ※平安神宮から徒歩5分 岡崎神社 150M 西 (岡崎郵便局の向かいです)

## 7/31(日) ルッツ・レスコヴィッツ マスタークラス開講

場所：NYビル 3F「NAM STUDIO」※ナムホールのビルの3Fです。

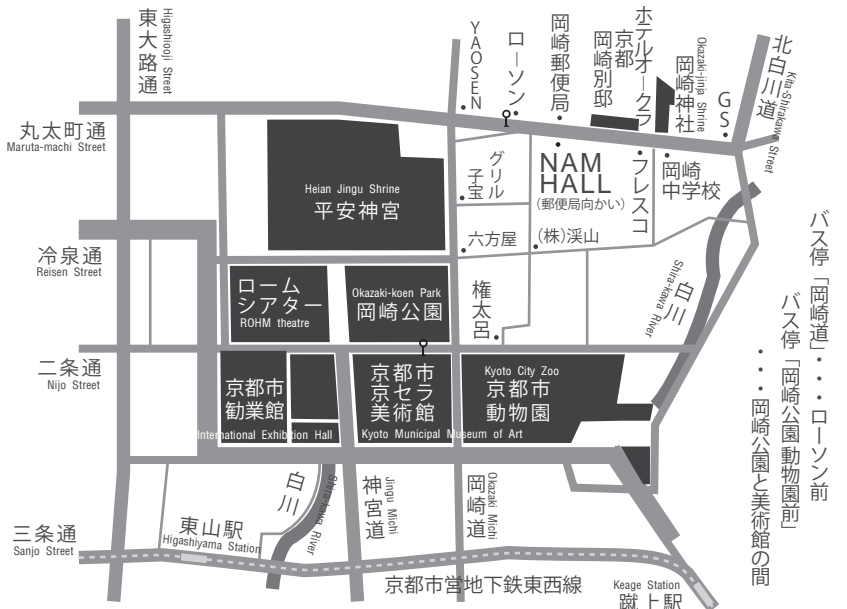
室内楽を学びたいピアニスト、バイオリン、室内楽アンサンブル。ピアニストの場合は、レスコヴィッツ氏が一緒に演奏しながらレッスンとなります。アマチュア、学生、プロ レベルは問いません。

料金は、通訳込み1時間 25,000円。2名まで室内楽は同料金。3名以上のアンサンブルは、3名から一人につき5,000円プラスとなります。

曲目は、事前にお知らせ頂きます。ピアニストが必要な場合、対応可能です。別途料金。お問い合わせください。

#### 問い合わせ先

ザルツブルガー シュロスコンツェルト 事務局 長谷川  
 090-1959-9219  
 salzburger.konzerte.japan@ymail.ne.jp



バス停「岡崎道」・・・ローソン前  
 バス停「岡崎公園動物園前」  
 ・・・・岡崎公園と美術館の間